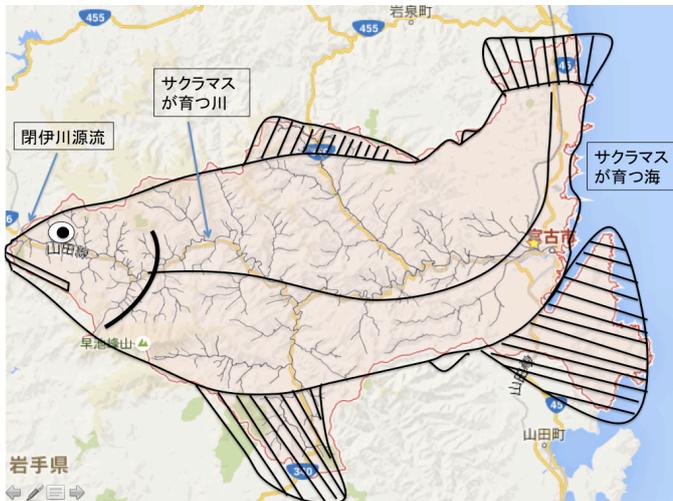


隊員募集中!

サクラマス MANABI プロジェクト¹⁾

サーモンランド体内巡り

たんけん げんりゅう
☆～探検しよう! 源流とサクラマス～☆



サクラマスは春先に海から川に入り、夏になると源流にもさかのぼる。サケの仲間で、日本周辺にのみ生息する²⁾。しかし、全国的に水質汚染、ダム^{せつち}の設置により年々数が減っている。幸い、山々に囲まれ水量が豊富な岩手県には、天然のサクラマスがさかのぼる川がたくさんある。サーモンランド宮古³⁾にある日本最大級の自治体河川⁴⁾「閉伊川」の源流探検とサクラマスを「食べる学習会」を通して森川海と生き物と人とのつながりについて学び合いましょう。

- 1 日時 平成29年5月27日(土) 9時～14時
- 2 場所 区界高原少年自然の家 〒028-2631 宮古市区界2-111 電話:0193-77-2048
- 3 対象 小学生以上40名(親子、単独参加可)
- 4 会費 500円(小学生～大学生は無料)
- 5 持ち物 長靴(濡れても良い靴)、タオル
- 6 申込先 第5回サクラマスサミット実行委員会 hypom@goo.jp 電話 09066254204 (佐々木) 5/18 締切
- 7 スケジュール
 - 9時00分 受付
 - 9時30分 源流探検(閉伊川の源流を探検します)
 - 12時00分 サクラマスをいただく!
宮古に水揚げされた貴重なサクラマスと閉伊川流域で採れた貴重な山菜を頂きます。
 - 13時00分 上映会(サクラマスの河川での様子)
劇:森川海太郎のサクラマス物語(仮題) サクラマス調査報告会
 - 14時00分 閉会
- 8 主催 第5回サクラマスサミット実行委員会
- 9 後援 さんいく ESD 閉伊川大学校、NPO法人 もりおか中津川の会、閉伊川漁業協同組合
森・川・海 MANABI ネットワークシステム、岩手大学有志の会、東京海洋大学水圏環境教育学研究室



解説

- 1) サクラマス MANABI プロジェクト: ①森川海に恵まれているサーモンランド宮古としての価値(本有的価値)を整理し、②閉伊川サクラマスを主体とした体験学習によって食の本有的価値の意識を高めることで、③自然やそこに住む人への「共感力」を高め、④社会全体のレジリエンス(強くしてしなやかな力=復元力)を養う教育活動。ジャパン・レジリエンス・アワードにて金賞を頂きました。
- 2) サケの種類: 太平洋に住むサケの仲間にはシロザケ、ベニザケ、マスノスケ、ギンザケ、カラフトマス、ニジマス、そしてサクラマスの6種類が知られています。この6種類の中でサクラマスだけがアジア固有種でアメリカ大陸には分布していません。
- 3) サーモンランド: 宮古は、縄文時代からサケ科魚類との関わりが深く、「サケのごとく力強く活動するまち、心の豊かさやゆとりを実感できるまちを築くことを決意し、平成19年1月1日に全市全域を「サーモンランド」と呼ぶことを宣言しました。サーモンランド宮古にある水系に属する生物、河川、海洋、そして山林等の森川海の自然環境とそこに住まう人々の歴史的文化的なつながり(環)を学ぶ場がサーモンランド水属環です。
- 4) 自治体河川: 源流から河口まで一つの自治体に包摂される河川を指します。閉伊川は北海道新冠川(77.3km)に次ぎ、本州で1番の流程距離(75.7km)を誇っています。流域面積は、972km²で最大です。また、源流まで国道から近いことも閉伊川の特徴です。